九十九里町公共交通実証実験助成事業の延長について

令和4年10月の第一回九十九里町地域公共交通会議でお諮りした結果、委員皆 様の承認により、11月より実証実験の助成金額を1回1,000円までに拡充し、実 証実験助成事業を行っているところである。

公共交通空白地域における住民の負担を軽減するため、令和6年度中における公 共交通空白地域への対策事業の1つとして、実施期間を1年間延長し令和7年3月 31日までとしたい。

なお、令和6年3月に実施予定の公共交通実証実験アンケート調査については、 予定通り行うこととする。

九十九里町公共交通実証実験助成事業【概要】

1 実証実験の目的

- (1)公共交通空白地における住民の移動支援と生活の質の向上
- (2) 路線バス等既存の公共交通の利用促進に向けたフィーダー交通としての有効性の検証
- (3) タクシー利用助成の有効性と課題の検証

2 実験内容

(1) 実施期間

令和3年10月1日から令和7年3月31日

- (2) 対象者
 - ア 作田丘地区または真亀丘地区に住所を有する75歳以上の者
 - イ 作田丘地区または真亀丘地区に住所を有する65歳以上の者で運転免許証を 自主返納したもの
- (3) 助成内容

対象者1人につき500円のタクシー利用助成券(以下「助成券」と言う。)月4枚を配 布。ただし、申請手続きを行い、公共交通利用料助成決定通知を受けた者に限る。

(4) 利用方法

乗車時に助成券を提示し、使用できることを確認の上、乗車する。 料金支払時に助成券を乗務員に渡し、不足額を現金等で支払う。

(5) 利用条件

ア 町内のみの運行とする。ただし、指定箇所についてはこの限りではない。

指定箇所 トウズ成東店

山武市本須賀 4581

エービン成東本須賀店

山武市本須賀 4546

セブンイレブン成東本須賀店 山武市本須賀 4567-1

- イ 助成券の使用枚数は1回の乗車につき対象者1人当たり2枚までとする。 ただし、同乗者で助成券を所持するものがいる場合、これを利用することができる。
- ウ 助成券の利用は対象者本人に限る。
- エ 助成券に対する釣銭は出さない。
- オ 実証実験に関するアンケート調査へ協力する。
- (6) 利用できるタクシー会社

有限会社片貝タクシー 九十九里町片貝 3385-2 電話 0475-76-3351

3 実証実験の周知

町ホームページ、自治会の回覧等で周知を図る。併せて、利用方法の周知、積極的な利用とアンケート調査への協力の呼び掛けを行うとともに、公共交通の利用促進に向けた意識 啓発に努める。

4 利用実態の把握

(1) 利用状況に関する情報の整理

実証実験終了後、回収した助成券等を基に利用状況を分析し、助成金額の妥当性、目的 地への足として機能しているかなど、タクシー利用助成の有効性と課題を検証する。

(2) 利用者の意見聴取

利用者へのアンケート調査により、利用目的、満足度、要望等を把握し、移動支援、公共交通利用促進、生活の質の向上等に係る効果と課題を検証する。

<令和4年度の結果>

申請者数 43 名/29 1 名 (14.8%) ⇒43 (真亀丘 14 / 作田丘 29) / 29 1 (真亀丘 116 / 作田丘 175) 利用者数 29 名 / 43 名 (67.4%) 29 (真亀丘 10 / 作田丘 19)

利用回数 131回=95,000円(500円×190回) (真亀丘83/作田丘48)

町負担金 / 利用料金 95,000 円 / 237,400 円 (負担率 40.0%) | 1 月以降助成率 | 4.9%増

利用状況 病院 84 (64.1%)・買い物 II (8.4%)・その他 36 (27.5%) /I3I 回 ※その他のうち8回はフィーダーとして利用

地域別利用

- | 13|| 回中 / 真亀 48 (36.6%) → 病院 27 (56.3%) ・買物 4 (8.3%) ・その他 | 7 (35.4%)
- | 13|| 回中 / 作田丘 83(63.4%)→ 病院 57(68.7%)・買物 7(| 2.3%)・その他 | 9(| 9.0%)

|||月から負担金額の上限を||回500円から||回|, 000円へ改正

⇒ 11月~3月(5か月間)5ヶ月で3.5%増の10名が新規申請